2018 年 6 月 5 日

関係者各位

ビーチサッカークラブ「ソーマプライア沖縄」とサプライヤー契約締結
～2018 シーズンユニフォームデザイン決定！～

株式会社イミオ

フットボール関連事業を手掛ける株式会社イミオ（本社：東京都目黒区、代表取締役：倉林啓士郎）は、沖縄県のビーチサッカークラブ「ソーマプライア沖縄」を運営するアバレフット株式会社（本社：沖縄県那覇市、代表取締役：河原塚毅）と 2018 シーズンのオフィシャルサプライヤー契約を締結。そして、2018 シーズンのユニフォームデザインを決定いたしましたのでお知らせいたします。

サプライヤー契約について

sfida は 2018 シーズンのソーマプライア沖縄のユニフォームサプライヤー契約を締結。沖縄から世界を目指して挑戦するソーマプライア沖縄と共に戦っていくことを決定いたしました。

ソーマプライアについて

ソーマプライア沖縄は 2004 年設立。2005 年より数々の大会で優勝を経験、さらにビーチサッカー界のパイオニアとしてビーチサッカーの普及活動にも尽力してきた。

2018 年には J リーグクラブ「FC 琉球」を運営する琉球フットボール株式会社との間で、連携・協力に関する包括協定を締結。スポーツの推進、教育、広報など様々な分野において、それぞれの活動で充実を図ると共に、相互間にて地域連携を積極的に推進し、沖縄、地域社会の発展に資することを目的としている。

エンブレムは SOL MAR PRAIA の意味である「太陽・海・ビーチ」をモチーフに、真ん中には沖縄から世界を目指すという志しのもと「OKINAWA」の文字が刻まれ、きれいな海とビーチの上でプレーしたいとの思いで、海とビーチの上に、SOL MAR PRAIA の文字がある。

ソーマプライア沖縄　WEB サイト　http://www.solmarpraia.com/

ユニフォームデザインについて

2018 シーズンの新ユニフォームは、1st、2nd 共にチーム名「SOL MAR PRAIA」の由来である SOL=太陽、MAR=海、PRAIA=ビーチをコンセプトに、沖縄のチームらしい海のブルーや太陽のイエローカラーを基調にビーチでの躍動感を表現。

機能性について

ユニチカ社の機能素材を使用し、生地裏面（肌側）の導水層と生地表面の拡散層で構成される特殊な多重構造ニット素材ですばやく汗を吸収し、発散させます。夏場の不快感を軽減し、サラッと柔らかな肌ざわりで涼しくさわやかな着心地になります。

▼ABOUT sfida

sfida(スフィーダ）は 2005 年、高品質な手縫いサッカーボール製造から始まったフットボールブランド。sfida は、イタリア語で「挑戦」の意。

高い品質と機能性に、自由でカラフルなデザインを加えた商品でフットボールプレーヤーをサポートします。

＜BRAND MESSAGE＞
“DO YOUR FOOTBALL”
自分の夢に向かって、自分らしく
フットボールに挑み続ける人をサポートしたい。
それが sfida の「挑戦」です。

＜FAIR TRADE＞

ボールに関わる全ての人がハッピーになれるブランドを目指し、sfida はフェアトレードを推進しています。

sfida のボール生産工場では、ボールを作る職人たちに適正な賃金と労働環境を提供し、児童労働のないフェアなフットボールビジネスに取り組んでいます。

※フェアトレード：発展途上国で作られた製品を適正な価格で継続的に取引することで、発展途上国の生産者が持続的に生活を向上できるようにすること。貧困のない、公正で平等な社会をつくるための考え方。

sfida 公式サイト：https://sfidasports.com//

＜本件に関する問い合わせ先＞
株式会社イミオ　マーケティング部広報　担当/塩沢
TEL：03-6902-1707
FAX：03-6902-1708

＜参考資料＞

株式会社イミオ概要

設立：2006 年 4 月 1 日（2004 年 7 月創業）
本社：東京都目黒区青葉台 3−1−18 1 青葉台タワーアネックス 4F
TEL：03-6902-1707　FAX：03-6902-1708
資本金：2 億 7,156 万円（準備金含む）
代表取締役社長：倉林啓士郎

【スポーツブランド事業】

イミオの原点である「sfida（スフィーダ　https://sfidasports.com//）」ブランドを展開しています。 主にフットサル・サッカー用品を製造し、スポーツ量販店・専門店、ライフスタイルショップ等への販売を行っています。また、フットサル TOP リーグ（F リーグ）や J リーグチーム、選手等への協賛活動を通じて、フットボール文化の発展にも貢献いたします。

2016 年には EAFF E-1 フットボールチャンピオンシップ（旧 EAFF 東アジアカップ）の試合球に sfida の FIFA 公式球 VAIS が選ばれ、2017 年の決勝（日本・韓国・中国・DPR コリア）の代表戦でも使用されました。これまで sfida はフットサル中心に展開してきましたが、サッカー分野でのさらなる市場拡大を狙うと同時に、国際大会でのブランド露出でアジアを中心とした海外展開の加速を図ります。

【スポーツパーク事業】

遊休地や商業施設屋上スペースなどを活用して、子供から大人まで都心でも気軽にスポーツを楽しめる「場所（Park）」の企画・運営も行っています。国内でフットサル施設「sfida sports park（http://park.sfidasports.com/）」を運営し、さまざまなスクールや企画を実施して、子供・ビギナーから上級者までレベルに応じた成長・スキルアップをサポートしています。
また、自社施設をショールームとした、他のフットサルコート、サッカー場、テニスコート等への施工・運営コンサルティングも行っています。世界のスポーツの最前線でも使用されている高品質な人工芝（http://hyperturf.jp/）や LED 照明のご提案も行っています。

【スポーツ IT 事業】

2014 年よりフットサルコート検索・予約サイト Roots を運営。コートをプラットフォームとして、フットサル・サッカーコミュニティを繋ぐサービスを目指し、予約・コマース、Web 上でオリジナルユニフォーム製作ができる sfida XU など複層的なサービス提供で、需要を喚起していきます。

イミオ公式サイト：http://imio.co.jp/